

平成 26 年 5 月 19 日

日立理科クラブ通信

No. 1



日立理科クラブ

理数アカデミー合同入校式

理科クラス・数学クラス・テーマ研究

「理数アカデミー」は、理科・数学への関心が高く、将来、科学者や技術者を目指したいという市内の中学生を対象にした日立理科クラブの事業の1つです。5月18日(日)、その合同入校式を日立市教育プラザで行いました。来賓として日立市教育委員会中山俊恵教育長、記念講話として元拓殖大学副学長草原克豪先生をお迎えして実施しました。この事業は、理科クラス・数学クラスとテーマ研究の3つのコースが設置され、それぞれの受講生が活動します。クラスやテーマ研究を掛け持ちしている生徒もあり、延べ人数は87名です。どのクラスも圧倒的に1年生が多いのが今年度の特徴です。

講師陣は、日立製作所グループOB等のシニアエンジニア、理工学博士、技術士で、約20名の講師が各々の専門を活かし、「手作り授業」を行っています。学校で学ぶ内容も含まれていますが、発展的な学習や難しい問題にも挑戦しています。テーマ研究は、課題を決めて研究を進める活動で、受講生には継続的に主体的な活動を行うことが求められます。課題に対する興味・関心が高く、受講生自身が自ら考えて問題を解決する能力を養うことを目的としています。昨年度は、JST全国受講生研究発表会で優秀賞を受賞したり、つくば科学研究コンテストで発表したりとすばらしい成果をあげています。今年も、やる気のある受講生が入校しており、活躍が期待されます。受講生が参加しやすいように、**部活動のない第3日曜日(家庭の日)**を主に活動日にしています。ぜひ、受講生が部活動と「理数アカデミー」の活動が両立できますよう、学校のご協力とご配慮をいただけますようお願いいたします。**※テーマ研究は夏休みに集中して実施します。**

ここで、受講生代表の抱負を紹介します。

私は、理数アカデミー2年目です。昨年度は、「水ロケットを科学する」というテーマで研究に取り組みました。学校の勉強や部活動と両立させるのは大変でしたが、担当講師の方々の丁寧なご指導のもと、テーマ研究をまとめ上げることができました。…中略…

2年目の今年は、主体的に知識を吸収し、実験に取り組み研究を進めたいと思います。そして、ぜひ、また発表する楽しみを感じたいと思います。日立一高附属中学校3年 根岸 凜太 君



理科クラス 1年25名 2年8名 3年5名



数学クラス 1年23名 2年8名 3年4名



テーマ研究 1年9名 2年3名 3年2名

文責 日立理科クラブ 特別会員 岩波 英一
日立理科クラブ事務所 TEL/FAX 0294-24-3104